

報告事項 3（周知・報告）

「G I G Aスクール構想の実現に向けた計画等確認書」について

標記について、別紙のとおり報告する。

令和 3 年 2 月 15 日

G I G Aスクール構想の実現に向けた計画等確認書

確認を要する項目と内容

項 目	確認内容	チェック欄	該当無し
I C T 活用計画及び達成状況を踏まえたフォローアップ計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 1人1台端末をはじめとするI C Tを十分に活用する計画となっているか。</li> <li>・ I C Tの活用状況を適切に把握し、その結果を踏まえてフォローアップを行う計画となっているか。</li> <li>・ 指導体制の強化や働き方改革（校務の効率化）への対応を行う計画となっているか。</li> </ul>	<input checked="" type="checkbox"/>   <input checked="" type="checkbox"/>  <input checked="" type="checkbox"/>	<p>—</p> <p>—</p> <p>—</p>
通信ネットワーク環境整備計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 1人1台端末環境で支障なくI C Tを活用した学習活動を行うことができる高速大容量の通信ネットワーク環境が整備されている又は整備する計画となっているか。</li> <li>・ インターネット接続については、同時利用率を考慮して1台あたり2Mbps程度の通信速度を確保する、または整備する計画となっているか。</li> <li>・ L T E等の民間サービスの活用を予定する場合には、通信料の確保について記載されているか。</li> </ul>	<input checked="" type="checkbox"/>  <input checked="" type="checkbox"/>  <input type="checkbox"/>	<p>—</p> <p>—</p> <p><input checked="" type="checkbox"/></p>
学習者用コンピュータ配備計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 直近の学校基本調査（確定値）による児童生徒数に照らして、適切な整備台数となっているか。</li> <li>・ 地方財政措置算定分（3人に1台）について、2022年度までに自治体の一般財源で整備する計画となっているか。</li> </ul>	<input checked="" type="checkbox"/>  <input checked="" type="checkbox"/>	<p>—</p> <p>—</p>

広域・大規模での共同調達実施計画	・端末の共同調達を行う場合には、共同調達の実施計画について概要が記載されているか。	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
計画の取扱い等に関する事項	・計画について、総合教育会議や教育委員会会議等に諮っている又は諮る予定があるか。 ・計画について、自治体のホームページ等により公表することが予定されているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	—
		<input checked="" type="checkbox"/>	—

※ 交付申請の提出にあたっては、各項目の該当するチェック欄に必ずをすること

※ 本計画は市区町村単位で作成すること（都道府県立学校分については、都道府県単位で作成）

以上の事項について確認の上、別添の計画等を提出する。

大阪府知事 吉村 洋文



## **(1) ICT活用計画及び達成状況を踏まえたフォローアップ計画**

各年度におけるICT活用の目標値及びその達成状況を踏まえたフォローアップの内容について記載する。

### **○各年度におけるICT活用目標**

<2020年度> (現状)

府立富田林中学校、府立支援学校 (小学部・中学部)

- ・児童生徒の障がいの特性等を踏まえ、週1回程度～月1回程度活用。

<2021年度> (目標)

府立富田林中学校、府立支援学校 (小学部・中学部)

- ・全児童生徒への1人1台タブレット端末整備については、9月頃に整備完了予定。
- ・家庭学習やオンラインを活用した学習において、1人1台タブレット端末を活用できる体制を構築する。
- ・整備後の活用については、児童生徒の障がいの特性等を踏まえ、各クラス1日1～2回以上活用。

<2022年度> (目標)

府立富田林中学校、府立支援学校 (小学部・中学部)

- ・全児童生徒が常時活用できる体制を構築するとともに、児童生徒の障がいの特性等を踏まえ、各クラス1日2～3回以上活用。

<2023年度> (目標)

府立富田林中学校、府立支援学校 (小学部・中学部)

- ・児童生徒の障がいの特性等を踏まえ、全児童生徒が必要に応じて常時活用。

### **○指導体制の強化や働き方改革(校務の効率化)への対応**

- ・ICT支援員やGIGAスクールサポーターを以下の予定で配置し、授業支援、校務支援、環境整備、校内研修等のサポートを行う。

2020年度・・・府立学校5校に対し、1人配置 (GIGAスクールサポーター)。

2021年度・・・府立学校176校に対し、11人以上配置予定 (GIGAスクールサポーター)。

2022年度・・・府立学校4校あたり1人配置をめざす (ICT支援員)。

### ○達成状況を踏まえたフォローアップ

- ・各年度終了後、各学校の活用状況を取りまとめて公表。目標未達成の学校については、ICT活用に関する研修を実施。
- ・各年度のICT活用指導力調査の結果を踏まえて、教員を対象とした研修を実施。

### (2) 通信ネットワーク環境整備計画

1人1台環境で支障なくICTを活用した学習活動を行うことができる高速大容量の通信ネットワーク環境の整備計画

### ○校内LAN整備計画

- ・府立学校176校は、「公立学校情報通信ネットワーク環境施設整備費補助金」を活用し、令和2年度中に1Gbpsの校内LANを整備予定。
- ・インターネット接続については、光回線により、各校の同時利用率を考慮して1台あたり2Mbps程度の通信帯域を令和3年度中に確保する予定。

### (3) 学習者用コンピュータ配備計画

一般財源（地方財政措置の活用を含む）又は端末補助事業により整備する、1人1台学習者用コンピュータの配備計画。

### ○対象児童生徒数及び必要整備台数

#### ①府立富田林中学校

- ・対象生徒数：合計360人  
（中1 120人，中2 120人，中3 120人）

#### ②府立支援学校

- ・対象児童生徒数：合計4,751人  
（小1 441人，小2 420人，小3 411人，小4 410人，小5 379人，  
小6 359人，中1 771人，中2 771人，中3 789人）  
※令和元年度補正予算では2019年5月1日現在の学校基本調査の確定値を使用。

必要整備台数：合計5,111台

○各年度の整備計画						
府立富田林中学校 府立支援学校	2018 年度 (実績)	2019 年度 (実績)	2020 年度 (計画)	2021 年度 (計画)	2022 年度 (計画)	2023 年度 (計画)
整備台数 (台)			3,808	1,703		
うち補助事業分			3,408			
うち新規分			3,408			
うち更新分						
うち補助以外分			400	1,703		
うち新規分			400	1,703		
うち更新分						
中1			80	40		
中2			80	40		
中3			80	40		
うち、特別 支援学校分			3,168	1,583		
予備			400			

○1台あたり児童生徒数

累計整備台数	724	724	3,808	6,235	6,235	6,235
うち自主財・地 方財政措置分			400	2,827	2,827	2,827
1台あたり 児童生徒数	7.1	7.1	1.1	0.8	0.8	0.8
自主財源・地方財 政措置分1台あた り児童生徒数			4.5	1.8	1.8	1.8

※ 累計整備台数欄には、各年度末時点で整備済の学習者用端末の総数  
(2018年度以前の整備分も含む)を記載

(4) 広域・大規模での共同調達実施計画

○共同調達の実施の有無

実施予定あり

実施予定なし

(5) 計画の取扱い等に関する事項

- ・本計画は、総合教育会議や教育委員会会議等に諮った上で、自治体のホームページ等で公表する。